

志津川地区のウォーキングマップ 第2弾 ができました！

平成29年度に「志津川地区健康づくり隊」が作成した『沼田・天王山ウォーキングマップ』が、この度、範囲を拡大し、新しくなりました。

第2弾は、『大森・袖浜エリア』、『中央エリア』が新たに加わり、より広い範囲でウォーキングをしたい人にもおすすめです。今回も、健康づくり隊が実際にコースを歩き、距離を測定したものを盛り込んで仕上げています。

志津川地区健康づくり隊は、志津川の良さを生かして、「個人や地域で、食を楽しむ」、「体を動かすことを楽しむ」、「自分で動き外に出ることを楽しむ」、「集まり、みんなで活動することや関わることを楽しむ」そんな地域にしたいという思いで、活動を展開中です。

ウォーキングマップは、総合ケアセンターや生涯学習センターなどに設置しています。健康のために何か始めたいと思っている皆さん、健康づくりの第1歩として活用してみませんか？

☎ 保健福祉課健康増進係 ☎46-5113



松原公園野球場 ・陸上競技場の 利用について

松原公園野球場および陸上競技場は、芝の養生期間として利用を見合わせていましたが、9月28日(土)から利用を開始します。利用申込みは、生涯学習課までご連絡ください。

●予約先 生涯学習課スポーツ振興係 ☎46-2639

「南三陸スポーツフェスティバル ～通称：スポフェス～」

参加者など
募集開始！

ご近所や事業所、学校など、気の合う仲間と一緒に、新たにオープンした"松原公園"で、スポーツの秋を満喫しませんか？

幅広い世代が楽しめる、走らなくても楽しめる種目や、防災意識の向上に繋がる要素を取り入れた種目など、南三陸ならではの内容が盛りだくさんです。皆さんおそろいで、ご参加ください！

●日 時 11月17日(日) 午前9時30分～午後2時(予定)

●会 場 松原公園陸上競技場特設会場

●募集内容 ①一般参加の部 町民または出身者、町内で働いている人、南三陸応援団、ボランティア経験者など、南三陸に関わりのある人で5人1組

②飲食ブース出店の部 町内事業者限定

③ボランティアスタッフの部 20人程度

●募集方法 申込用紙に必要事項を記入し、指定の方法でお申し込みください。

申込用紙設置施設) さんさん商店街インフォメーション、ハマレ歌津インフォメーション、結の里、生涯学習センター、戸倉公民館、入谷公民館、歌津総合支所、商工観光課

☎ 南三陸スポフェス実行委員会運営事務局 メールアドレス mnm3rk.spofes@gmail.com

大正大学地域創生学部23人が 9月18日より本町で42日間の実習を開始

2016年から毎年南三陸町で約40日間の地域実習を行なっている大正大学地域創生学部。今年は1年生14人と3年生が9人の計23人が、9月18日(水)から10月29日(火)までの42日間を南三陸で活動。実習開始を目前に控え、期待と不安が入り混じる学生にインタビューしました。

町の魅力をたくさん見つけ、
伝えていきたい！



鈴木 あゆさん(1年生)

千 葉県出身の鈴木あゆさんは、高校生の時に「聞き書き甲子園」という大会で青森県の伝統工芸品の職人取材で訪れたことをきっかけに、「地域の魅力である伝統工芸品をたくさんの人に伝える活動をしたい」という想いが芽生えたと話します。

地域実習に向けて「南三陸は初めて訪れる土地ですが、青森に続いて南三陸ということでも東北に縁を感じます。自然に囲まれた暮らしも楽しみながら、さまざまな職人さんの声を聞いてみたい」と意気込む鈴木さん。「初めての土地で、なおかつ長期の集団生活ということに不安もありますが、ワクワクしている気持ちが強いです。南三陸の魅力をたくさん見つけて、地域の方とたくさん関わられる40日間を過ごしていきたい」と期待を語りました。

地元コミュニティに
どんどん入っていききたい！



高梨 育臣さん(1年生)

南 三陸町の隣町、石巻市出身の高梨さん。震災復興後の石巻の未来を考えた時に、「大学では地域について学びを深めたい」との思いから、大正大学地域創生学部に入学を決めました。「まさか南三陸が実習地になるとは思っていませんでした。正直、驚きです」と話します。小学校の時に合宿で訪れて以来、という南三陸。

「震災で大きな被害があつてから、新たなまちづくりに取り組んでいるところ。さんさん商店街はとても活気があるし、高速道路も通り、コンパクトシティで意外と住みやすいところなのでは」と印象を語ります。実習中は「一次産業の担い手」をテーマに活動。「漁師や農家など、地元のコミュニティにどんどん入っていききたい」と意気込みを語ります。

「食」イベントを通して
若者が誇れる町にしたい！



小坂 健介さん(右)
那須 彩乃さん(中)
三橋 朋大さん(左)

1 年生の時に南三陸での地域実習を経験した小坂健介さん、三橋朋大さん、那須彩乃さんの3人は、それぞれ個人テーマをもちながら、チームとして活動を展開します。

小坂さん…1年時の南三陸実習を終えてから、様々な地域を訪れてみました。その中でも南三陸は、突出して能動的に動く人が多いと感じました。そんな地域で実習ができることにワクワクしています。実習では、趣味であるラーメン作りを生かして、南三陸の地の素材を使ったラーメンを開発しイベントなどで販売する予定です。特に地元の若い世代に、地

の素材を楽しんでもらい、地域の魅力を知るきっかけを作りたいです。

那須さん…1年生の実習を終えてから、南三陸で開催されるイベントに参加したり、地元の人に会ったりと何度も南三陸を訪れています。これまでたくさん関わってきた分、恩返しとして南三陸にとってプラスになるような実習にしていきたい。地元に住む高校生などの若者たちと一緒に企画ができればと思っています。

三橋さん…不安だらけだった2年前の実習の時、南三陸で過ごしているうちに地元の人の優しさを感じていました。その経験が忘れられずに、3年生の実習先も迷わず南三陸を志望していました。実習では「SNS」をテーマに活動して、InstagramやYouTubeなどに若い世代に相性のよい情報発信の手法を探っていきたいと考えています。

昨年の地域実習のようす



- ①最終報告会
- ②イベントでのブース出店
- ③農業体験
- ④地域企業にてインターンシップ
- ⑤漁業体験
- ⑥地域住民との交流会

「全国一斉！法務局休日相談所」を開設します。

- 日 時 10月6日(日) 午前10時20分～正午(講演会) 午後1時～午後3時(相談会)
- 会 場 仙台メディアテーク(講演会会場)、仙台法務局本局(相談会会場)
※午前の部(講演会)と午後の部(相談会)の2部制で実施
- 内 容 ①相続登記および相続税に関する講演
②相続登記、不動産・会社法人の登記申請、戸籍、供託および人権に関する相談
- その他 講演および相談は無料でいずれも事前予約制です。法務局職員、公証人、人権擁護委員、司法書士、土地家屋調査士および税理士が皆さまからの相談に応じます。
- 予約先 仙台法務局民事行政調査官室 ☎022-225-5720

お詫びと訂正

9月号の「県大会出場おめでとうございます!」「生活困窮相談」「歯科休日当番医」で内容に誤りがありました。深くお詫びし、次のとおり訂正します。

P2「県大会出場おめでとうございます!」

誤) 志津川・名足・伊里前小学校の生徒14名 → 正) 志津川・入谷・名足・伊里前小学校の生徒14名

P11「生活困窮相談」

誤) 自立相談支援センターひありんく → 正) 宮城県北部自立相談支援センター

☎0229-25-5581

☎0229-25-4517

P20「歯科休日当番医」追加) 9月22日(日) 志津川歯科クリニック(南町) 46-5678 診療時間 午前9時～正午

今月は、西ヶ丘行政区の千葉江美子さんにお話を聞きました。

Q1. 健康づくりのための取り組みを教えてください

趣味のものづくりです。小瓶にドライフラワーとオイルを入れて作るハーバリウムや、最近ではパッチワークに挑戦し始めました。クリスマスまでに作品を仕上げるのが目標です。

また、仕事が休みの日には語り部活動をしています。震災のあと地域をまわって皆さんから話を聞く機会がありました。その経験から震災の事を語り継がないといけないと思い、活動を続けています。



☎ 保健福祉課健康増進係 ☎46-5113

Q2. 取り組みを続けられる秘訣は何ですか？

ハーバリウムの可愛い花を見て癒されますし、ものづくりが好きなので続けられています。

また、語り部活動で人と話すことも自分にとって良い時間になっています。語り部は「命をしっかり守る」ことを伝えたい、残った者がやらないと、との思いで活動していますが、減災の大切さが伝わった時の達成感や、聞いている人から「いつまでも元気でこの活動を続けてください」との言葉がパワーになっています。

Q3. 今後挑戦したいことは？

いっぱいやりたいことがあります。休む時間もしっかり取ってめりはりをつけながら、いろんなものに挑戦していきたいです。

お話を聞かせて…

好奇心旺盛で多趣味な千葉さん。趣味のことも、語り部活動のことも、楽しそうにお話していました。人を大事に思う気持ちと同じように、自分のことも大事にしているバランスの良さが印象的でした。これからも、趣味を楽しみながら、南三陸町を訪れる全国の皆さんへ、命の大切さを伝えていってください。



動物愛護週間

9月20日から9月26日は動物愛護週間です。

動物愛護週間は、広く皆さんに動物の愛護と適正な飼養について関心と理解を深めるために設けられた週間です。

犬や猫などのペットは、人に安らぎを与え、暮らしを豊かにしてくれます。しかし、ペットと暮らすには社会でのルールを守り、周囲に迷惑をかけないように飼育することが大切です。命あるものとして、習性を正しく理解してかわいがりましょう。

社会には、動物が好きな人ばかりではありません。飼い主にとっては気にならない、鳴き声や臭いを不快に感じる人もいます。



動物を飼う際は次のことを守りましょう。

- ・最後まで責任を持って飼いましょう。
- ・不妊・去勢手術を受けさせましょう。
- ・繁殖を望まない場合には、飼い主の責任で繁殖制限をしましょう。
- ・動物のふんや尿、毛などで周辺に迷惑をかけないようにしましょう。
- ・猫は室内で飼いましょう。
- ・飼い主がいない猫などに無責任な餌やりはやめましょう。

☎ 環境対策課環境政策係 ☎46-5528

★みなトし★

～南三陸のたからもの～



松崎館跡・魔王神社

波伝谷漁港に臨む半島全体は「松崎館跡」と呼ばれる中世の館跡で、現在は松崎団地として整備されています。西側が人工的に土で段がつくられ、海側の崖に続いており、東側はなだらかな傾斜になっています。本丸跡と考えられる山頂は、土塁に囲まれるなど守りが固められています。館跡の本丸跡は現在、魔王神社の境内になっています。魔王神社は雄勝町の厄王神社から勧請されたもので、明治末に建てられたのではないかと考えられます。境内には、一枚の石畳があります。伝説によればこの下に海に抜ける抜け穴があったようです。中世には、合戦に敗れた兵がこの穴を通って海面から滝浜方面へ逃げたといわれています。

☎ 教育委員会生涯学習課 ☎46-2639